



西金沢学園だより

～地域と保護者の皆様へ～

令和3年2月26日

NO.12(46号)

横浜市立義務教育学校
西金沢学園

〒236-0046 金沢区釜利谷西四丁目 19 番 1 号

【本校舎】電話 045-784-0921

【分校舎】電話 045-782-7577

(小) <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/nishikanazawa/>

(中) <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/nishikanazawa/>

1年を振り返って

中学部副校長 石月 努実

春一番が吹き寒さもようやく和らいでまいりました。
梅のつぼみもほころぶ季節となり、本格的な春の訪れ
が待ち遠しく感じます。

早いもので、令和2年度もあとひと月となりました。今年度は新型コロナウイルス感染症のため子どもたちを取り巻く環境は大きく変化しました。昨年1月頃からあっという間に全世界に拡大し3月には日本中の学校が臨時休業になりました。4月に入学式や進級式は実施できましたが、5月までの休業期間は保護者や地域の皆様にとっても不安な毎日だったと思います。今振り返ると、6月に学校が再開し、子どもたちの元気な姿が戻ってきたときはたいへんうれしかったことを思い出します。現在でもまだ多くの教育活動が制限されていますが、今日に至ることができたのも、保護者や地域の皆様のご理解、ご協力のおかげだと思います。この場をお借りして、改めて御礼を申し上げます。

さて、3月11日(木)に卒業証書授与式、20日(土)に修了証書授与式が実施されます。

6年生、9年生はそれぞれ前期課程、後期課程の最上級生として、たいへんよく頑張ってくれました。特に、体育祭やくすのき祭などの小中合同の学校行事では、一人ひとりが前向きに取り組み協力し合いながら自主的に運営し、素晴らしい団結力とパワーを見せてくれました。こうした活躍は下級生の良い目標となり、6年生や9年生が築いてくれた財産をさらに高めてくれると思います。

4月から、9年生は義務教育を終え、新たなステージに旅立ちます。6年生も中学部や中学校にそれぞれ進んでいきます。新しい生活への期待に満ちあふれていることと思います。時には大きな壁にぶつかることもあるかもしれませんが、挫けてしまいそうなときは、これまで学んだことや得たことを生かして、力強く乗り越えてほしいと願っています。

『ドラえもん』は子どもから大人までみんなが知っている漫画で、私が小学生の頃には既にアニメが放映されていました。「右か左か人生コース」というお話の中で、のび太くんはドラえもんとテレビである男性の成功談を見て、右か左か道一本で変わってしまう運命に強く感動します。のび太くんは道を迷ったときに教えてくれる道具をお願いします。ドラえもんがポケットから出したのは少し先の未来を画面に映す道具でした。のび太くんは静香さんの家に遊びに行くときにその道具を使います。一方の道を選ぶと、人に道を尋ねられ道案内する未来が見えます。面倒なことを避けたいのび太くんが別の道を通ったところ、先生に出会って宿題をしないで遊びに行っていることがばれてしまいます。その後も、選ぶ道には何かしらの障害があり、なかなか静香さんの家にたどり着けず、のび太くんは泣き出しますが、ドラえもんは次のように言います。

『障害があつたら乗り越えればいい。君は勘違いしてるんだ。』

道を選ぶということは、必ずしも歩きやすい安全な道を選ぶってことじゃないんだぞ！』

これからの時代は、グローバル化や急速な情報化や技術革新により将来の変化を予想することが困難な時代だといわれています。6年生、9年生に限らず、大きな夢と希望をもち、一人ひとりが最大限に力を発揮しながら、これからも本校が目指す「国際社会で活躍できる力」を身につけられるように頑張りたいと思います。

最後になりますが、この一年間、たいへんお世話になりました。令和3年度もぜひよろしく願います。